



大井町立相和小学校

学校通信

発行日

令和2年9月23日

発行者

中山 喜幸

そうわ通信

9月号

6年国語科「私たちにできること」～提案する文章を書こう～

6年生の「意識」「思い」「行動」～自分たちの力で～

9月4日（金）に、6年生がグループごとに校長室にきました。国語の授業で、「具体的な事実や考えをもとに、提案する文章を書こう」という学習をしたようです。自分たちの気づいた問題とその解決のための提案を説明しに来てくれました。

この学習は、まず、身の回りにある問題についてグループで考え、自分たちにできることを話し合うことから始まったようです。それから、書き手の意図や提案内容が読み手（今回は、校長）に分かりやすく伝わるような文章の組み立てを学習してから、自分たちの提案文を書いたようです。文章の構成は、「①提案のきっかけ（現状の問題点）」「②具体的な提案」「③まとめ」です。文章を読むと、6年生のアイデアの豊富さとともに、「相和小のリーダー」「よりよくしたい」という6年生の意識と思いが伝わってきました。

「遊ぶ前よりも素敵な体育倉庫へ」という提案文を書いたAグループは、あるべきところに用具なくて困った経験をきっかけに、あった場所に片付けがされない原因について考えました。その解決のための取組を文章に書くとともに、すぐに行動したそうです。

Bグループの「みんなの笑顔に花がさくようにしよう」という提案文では、「相タッチ」のあいさつの取組が感染症対策の関係でできなくなった現状をグループで考えました。「コロナウイルスがもし広がっても『あいさつ』だけはおろそかにしてはいけない」という熱い思いが伝わってきました。そして「相タッチ」に代わるものとして「エアタッチ」を提案しました。そして、今、実践中です。

Cグループの「ぼかぼか言葉で仲良くできる相和っ子」では、時々耳にするトゲトゲ言葉や乱暴な言葉について考えました。そして、ぼかぼか言葉で心が温まった出来事を集めようと提案しました。そのエピソードを4コマ漫画で表現したり、放送で紹介したりするなどの提案がありました。たくさんの「ぼかぼかエピソード」をみんなで共有できたら、とっても素敵なことだと思います。

Dグループの「みんなで防ごう！コロナウイルス」では、手洗い、マスクの着用などの取組について、自分たちの問題点を見出しました。熱中症対策のためにマスクをはずす場合に気をつけなければいけないこと（距離をとる・大声をあげない）が忘れがちであるということです。あらためて意識するような方法を考えました。

自分たちの生活から問題を見出すこと、その問題の解決策を話し合って考えること、そして、現状が改善するよう力を合わせて行動すること、とっても貴重な経験になることでしょう。問題の解決の話し合いでは、「そうできない（やらない）人」の立場も考えた記述がどのグループにもありました。そうしたことをふまえて解決方法も考えています。また、「率先垂範」「自ら実践し、そのよさを知ってもらおう」という点がどのグループの提案にも共通していました。



《提案文のテーマ》

[A グループ]

遊ぶ前よりも素敵な体育倉庫へ

[B グループ]

みんなの笑顔に花がさくようにしよう

[C グループ]

ぼかぼか言葉で仲良くできる相和っ子

[D グループ]

みんなで防ごう！コロナウイルス

《はたらく意欲と意識の高まり（学級清掃活動）》

9月14日から学級ごとに清掃活動を分担し、週に2日、朝の時間に清掃活動を行っています。多くの清掃場所を分担するので一カ所の清掃場所の人数は少人数です。しかも、低・中学年にとっては、相和っ子班での清掃とは違って、リードしてくれる高学年のいない掃除となります。そうであるからでしょうか、どの子どもたちも「きれいにする」という意識をもって、意欲的に取り組んでいます。清掃後には、自分の働きによる効果を感じていると思います。

↓ 力を入れてモップがけ（3年生）



物を移動してからはく4年生 ↑

家庭学習ノートを見合い、感想を伝え合う～高め合う5年生と6年生～

ノート・・・それは、学びの「あしあと」

7月28日（火）、5年生が6年生の「家庭学習ノート」を見せてもらい（右上の写真）、6年生が5年生の「家庭学習ノート」を見せてもらって（右下の写真）、それぞれ、感想やアドバイスを付箋に書いて伝え合いました。

6年生にとっては、自分のノートが5年生のお手本になるのだろうかなどと不安に感じたようです。しかし、5年生にとっては、次のような点で参考になりました。

- ・学習した月日だけでなく時間も、そして、めあてやまとめも、丁寧に書いている
- ・日常の疑問を取り上げて、調べ学習をしている
- ・一度間違えた問題を再度解き直して、なぜ間違えたかが分かるようにまとめている

5年生の家庭学習ノートには、今でも、このとき6年生がアドバイスを書いた付箋が貼られたままになっているそうです。そして5年生は、家庭学習のレベルアップをめざしています。



共に“素敵な音楽”を創り上げよう ～4年生と5年生の絆で～

打楽器、鍵盤楽器中心の合奏に挑戦

例年であれば、足柄上郡小学校音楽会に向けて、4・5年生が相和小学校の代表として出場しますが、残念なことに、今年度は、中止となってしまいました。相和小学校では、毎年4・5年生が素敵な音楽を創り上げてきました。今の5年生も昨年度は今の6年生と素敵な音楽を創り上げながら絆を深めました。そして、今年度は今の4年生と共に取り組むことを楽しみにしていました。

上郡小学校音楽会が中止であっても、「素敵な音楽」を4年生と5年生とで創り上げたいという思いが子どもたちにありました。大きな舞台での発表というわけにはいきませんが、子どもたちにとっては「4・5年生が共に力を合わせて創り上げる」その過程が楽しみであるように思います。毎年、全校の前で練習の成果を発表してやりきった姿を見せてくれた4・5年生の姿。今年もその姿を見ることができると思います。



《PTA環境整備作業（9月5日（土））、ご協力ありがとうございました》

休み日の早朝にもかかわらず、たくさんの保護者・子どもたち・地域の方々に集まっていただきました。当日の暑さは予想できたので、短時間で作業を終えるように計画を変更しました。そうしたところ、今年度も、ボランティアの瀬戸好夫さん、草刈り機を使える方々が、早めに来て作業を始めてくださいました。おかげさまで、短時間で、校庭がとてもきれいになりました。

